

高画質前後撮影GPSドライブレコーダーPremier 取り扱いマニュアル 型番:DUALCAR4 Version6.0.0 y



保証期間: 1年間

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

● サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日を確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

ご質問が多い内容については、Q&Aページを記載している場合がございます。また新しいマニュアルを公開している場合がございます(PCサイトのみ)

<http://www.thanko.jp/support/>

■ メールでのお問い合わせ

お客様のお名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください(携帯電話のメールアドレス、yahoo、outlook、hotmail、live.jpなどのメールアドレスは、返信の連絡ができない場合がございます)

thanko.jpからのメールを受信できるメールアドレスかお問い合わせください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコー株式会社カスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021
東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル4階
TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329
(月~金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

● 仕様

サイズ	幅65×高さ83×奥行32(mm)、107g
電源	12V/24V 対応、シガーソケットより給電 バッテリー内蔵
付属品	本体、吸盤アタッチメント、USBケーブル(75cm) USBケーブル(350cm)、シガーUSB変換アダプタ、ケーブルクリップ、内装剥がし、日本語説明書
液晶サイズ	2.4インチカラーLED
画角	フロント:150度 リア:130度
記録メディア	microSDカード(16~128GB Class10推奨)
記録ファイル	動画:フロント 1440×1080,1280×720 リア:1280×720 静止画:フロント:4032×3024,3648×2736, 3264×2448,2592×1944,2048×1536, 1920×1080,640×480,1280×960 リア:1280×480
フレームレート	フロント/リア 30fps
ファイル形式	動画:mov形式 静止画:jpg形式
録画時間	128GBのmicroSDカード使用 1440×1080で撮影した場合約12時間半 (※状況により異なります)
画素数	約1200万画素
コーデック	H.264
ビデオ出力	HDMI/AV (別途ケーブルが必要です)
マイク・スピーカー	内蔵
Gショックセンサー	内蔵
赤外線LED	4灯(リアのみ)
対応OS	Windows 7/8/10
パッケージサイズ	幅174×高さ84×奥行116(mm)

● セット内容



- ①本体 ②吸盤アタッチメント
③microUSBケーブル(73cm)
④シガーケーブル(350cm)
⑤内装剥がし(適宜ご利用ください)
⑥ケーブルクリップ

ご注意

ご購入時、液晶画面と前後カメラレンズに液晶保護のビニール(商品到着時まで液晶面に傷がつかないように)が貼り付けられている場合がございます。指でつまみ剥がしてご利用ください。

● 各部説明



● microSDカードのセット

カード印刷面がモニター側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いて下さい。
カードの着脱は必ず電源OFFにして行ってください。

容量の少ないmicroSDカードを使用した場合、短時間の録画しかできません。またロックされたファイルが増える事でループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合がございます。

● ドライブレコーダーを設置する

カメラ本体上部にあるミジに、アタッチメントを合わせてスライドさせます。



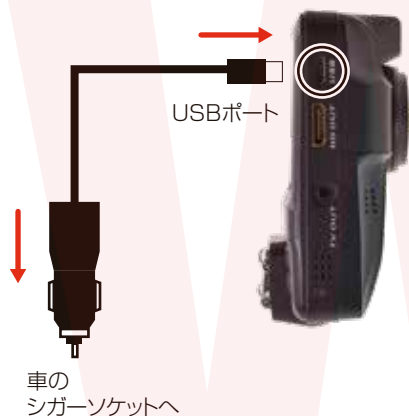
吸盤をガラス面にしっかりくっつけて、吸盤下にあるツマミをロック側に回します。落下しないか確認して下さい。



裏面に続きます

● ケーブルの接続

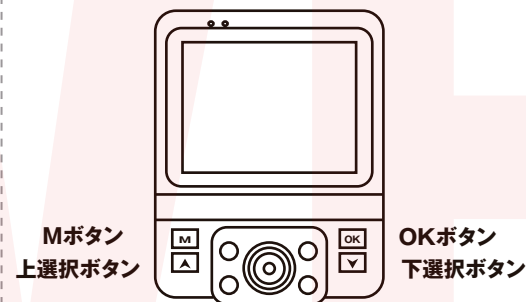
車のエンジンをかける前に、カメラ本体のUSBポートに付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーソケットに差し込んでください。



● 初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます（赤い●が点滅します）
※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。

OKボタンを押して、録画を止めます。



■日時設定

- ①Mボタンを2回押します。
- ①上選択ボタンを1回押して「日時設定」を選択します。
- ②OKボタンを押します。
- ③上下ボタンで年を変更し、OKボタンを押します。
- ④月が選択されますので、上下ボタンで変更…を繰り返して、日時設定を行います。
- ⑤YY/MM/DDの項目は変更の必要はありません。OKボタンを押してください。
- ⑥Mボタンを押して、日時設定画面を終了します。

続いて繰り返し録画（古い映像を自動的に削除して録画が停止しないようにする機能）と、動作検知の設定を行います。

■ループ録画

- ①Mボタンを1回押します。
- ②下ボタンを3回押し、ループ録画を選択します。
- ③OKボタンを押します。
- ④上下ボタンでご希望の分を選択し、OKボタンを押します。

ループ録画はオフ・1分・3分・5分から選択できます。「オフ」の場合、録画ファイルは撮影データが1ファイルとして保存され、SDカードの容量がいっぱいになると、録画を停止します。**繰り返し録画を行いたい場合は、オフは選択しないでください。**

初期設定では「3分」となっています。例えば3分を選択した場合、撮影したファイルは3分で1ファイルとなります。確実に撮影ファイルを残したい場合は、短めに設定する事をお勧めいたします。（但しファイル数は多くなりません）長めに設定すると、何らかの問題が起きた場合、撮影データを残せなくなる可能性があります。
例）5分に設定した場合、録画開始から5分間の間何らかの影響で機器に問題が起きた場合、その時の録画ファイルは保存されない可能性がございます。1分に設定している場合だと、録画開始から1分間+1分間、合わせて2分間の間は録画ファイルの保存が終了しているため、大事な場面が残せる可能性が高くなります。

■動作検知設定の確認

- ①Mボタンを1回押します。
- ②下ボタンを9回押し、動作検知を選択します。
- ③OKボタンを押します。
- ④動作検知の設定がオフになっている事を確認します。

ドライブレコーダーとして使用する際は、**必ず動作検知をオフに設定して下さい。**オンでは正常に録画されません。

● トラブルシューティング

Q：microSDカードをセットしなくても使用できますか？
A：設定も含め操作に問題がございますので、必ずmicroSDカードをセットしてからご利用ください。

Q：車のエンジンを入っても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A：内蔵の充電電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態です。30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q：使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット（ご購入時の状態）されます。

A：内蔵の充電電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。（パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電電池が早く減ってしまう場合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってください。）

Q：カードエラーと表示されます。

A：microSDカードに問題が起きております。新しいmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。（class10推奨）

Q：電源は入りますが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作ができません。

A：誤動作により、何も操作できない状況になっている可能性があります。先の尖ったクリップなどをご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます（設定した項目は消えません）

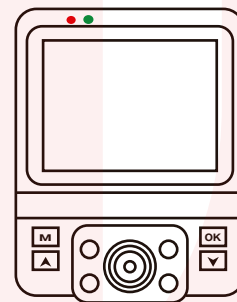


● 再生について

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンをかければ、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

<本体LEDの説明>

- ・電源オン中は左のLEDは緑に点灯します。
- ・内部バッテリー充電中はLEDは赤に点灯します。



本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっております。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダーとしてのご利用が可能ですが、必要な時は設定を変えてご利用ください。

● 画面の自動消灯

本機の電源が入り録画を開始した後、設定した時間後に画面を自動的に消すことができます（画面が消える間も録画は継続されます）

画面を表示したままの設定も可能ですが、運転中のわき見運転に繋がる、内蔵バッテリーの無駄な消費、液晶の寿命を伸ばす為にも必要以外は消してのご利用をお勧めします。

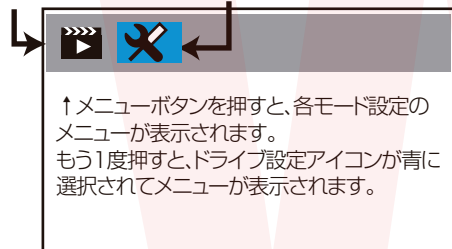
- ・録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
- ・メニューボタンを2回押します。
- ・▽ボタンを5回押し、スクリーンセーバーを選択します。
- ・OKボタンを押します。
- ・▽ボタンを何回か押し、オフ（点灯したまま）、1分、3分、5分の中から選択します。選択した分後に画面が自動的に消灯します（消灯中も録画を継続します）。
- ・OKボタンを押します。
- ・Mボタンを押します。

●ドライブレコーダー設定

ドライブレコーダーの設定を行います。録画中は設定できませんので、OKボタンを押して録画を停止してください。

メニューボタンを2回押すと、ドライブレコーダーの設定画面が表示されます。

モード設定 ドライブレコーダー設定



●ドライブレコーダー設定

<操作方法>

△または▽で項目の移動

OKボタンで選択

メニューボタンで戻る

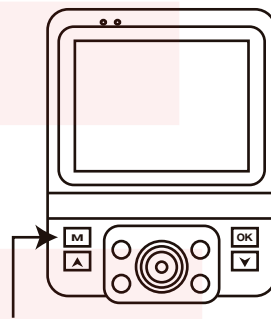
- 日時設定…日時の設定を行います。
- オートパワーOFF…自動的に電源が切れる時間を設定します。電源OFFを指定すると、電源が切れると同時に録画もストップします。**通常時はオフにしてください。**
- 電子音…メニュー操作時の音のオンオフ設定
- 言語…メニューの言語を設定します。日本語以外を使用する場合はここで設定を変更して下さい。
- スクリーンセーバー…液晶画面がオフになるまでの時間を設定します(画面が消えても録画は継続されます)
- 赤外線LED…リアカメラのLEDランプの設定
- タイムゾーン…本装置はGPSによる自動時刻調整方式を採用していますので**UTC+09:00**にしてください。
- TVモード…NTSCを選択して下さい。
- フリッカー…50Hz(東日本)60Hz(西日本)に設定します。
- 鏡像…リアカメラの映像の左右入れ替え
- SDカード容量…カード容量の詳細表示
- カーナンバー…任意で数値を入れる事ができます
- フォーマット…microSDカードを初期化します
- 初期設定…初期状態に戻します
- バージョン…ドライブレコーダーの情報表示

●モードの切り替え

モードを切り替えることで、動画撮影モード、静止画撮影モード、再生モードの切り替えができます。

録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。

Mボタンを長押しして、ボタンから手を離すと、「動画撮影モード」→「静止画撮影モード」→「再生モード」→「動画撮影モード」…の順に切り替わります。



モード切替ボタン

●動画撮影モード

◆動画撮影画面

動画撮影 録画中



現在の日時

電源がオンになると、上図のような画面になり撮影がスタートします。車のエンジンが止まると、自動的に電源がオフになり録画もストップします。**録画中にMボタンを押すと、カギのアイコンが表示され、録画中のデータにロックがかかります。ロックがかかったデータは、ロックを解除するまで削除や上書きループされません。**

- ・上ボタン…短く押すとマイクのオンオフ
長押しでリアカメラの赤外線ライトオンオフ
- ・下ボタン…モニターの切替(撮影自体は両方のカメラで行っています。)

●動画撮影モード設定

録画をストップした状態で設定が開きます。Mボタンを1回押すと、動画撮影の設定になります。

- 解像度…1440×1080,1280×720(数値が高いほど綺麗な画質となります)
- 2画面録画…オフにするとフロントカメラのみの撮影となります。
- ループ録画…microSDカードがいっぱいになった時のループ(上書き録画)が設定できます。
※カード容量が少ない場合は、1分がオススメです。
- タイムラプス…設定した秒数ごとに撮影します。
- OWDR…ワイドダイナミックレンジのオンオフ。オンにすると明暗差が激しい映像を補正します。例えば夜の撮影の場合、明るいところは問題なく見えるレベルに保ちつつ、暗いところは明るく補正してくれます。
- GPS記録…GPSデータ記録のオンオフ
- 表示速度…KM/H(キロメートル)/MPH(マイル)の切替
- 露出…マイナスにすると画像が暗く、プラスにすると現状より画像が明るくなります。

- 動作検知…動作を検知すると録画するかどうかの設定です(動作検知オンの場合ループ撮影できません。ドライブ中はオフにしてください。)
- 音声記録…音声録画のオンオフ
- 日付表示…撮影データの日付表示オンオフ
- Gセンサー…衝撃を感知すると自動的にデータをロックするGセンサーの感度の設定。
- 駐車モード…パーキングモードのオンオフ

●静止画撮影モード

◆静止画撮影画面

写真撮影 手ぶれ補正

撮影可能枚数



- ①電源を入れると動画撮影がスタートしますので、OKボタンを押して、録画を止めます。
- ②Mボタンを長押しして、静止画撮影モードに変えます。
- ③OKボタンを押すと写真が撮影されます。

●静止画撮影モード設定

- 撮影モード…単写/2S/5S/10Sタイマー
- 解像度…4032×3024,3648×2736,3264×2448,2592×1944,2048×1536,1920×1080,1280×960,640×480
- 連写…オンにすると1回の撮影で3枚連写します。
- 画質…画質の設定をします。
一般→ノーマル→ファインの順で画質が向上しますがデータサイズは大きくなります
- シャープネス…写真の輪廓をはっきりさせる度合いを設定します
- ホワイトバランス…色調の補正機能を設定します
オート、晴天、曇天、タングステン(白熱灯)、蛍光灯
- カラー…カラー/モノクロ/タン(茶色っぽい色合い)
- ISO…ISO感度の設定
- 露出…-2.0~+2.0 マイナスにすると画像が暗く、プラスにすると現状より画像が明るくなります。
- シエイク…手ぶれ補正の設定
- 日付表示…日付、日時表示のオンオフ

裏面に続きます

● 再生モード

- ①電源を入れると動画撮影がスタートしますので、OKボタンを押して、録画を止めます。
- ②Mボタン長押しを2回行い、再生モードに変えます。

上下ボタンで撮影データを切替、OKボタンで再生します。

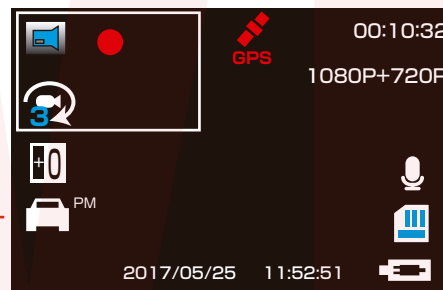
■再生モード設定

- 消去…現在のファイルを削除する/全ファイル削除
- ロック…上書き保存されないようにファイルにロックをかけたり、ロックを外したりする事ができます
- スライドショー…撮影データを指定した秒数ごとに順次再生します。

● パーキングモードについて

パーキングモードを使用するには、動画撮影のモード設定【駐車モード】をオンにします。

車のエンジンが切れている時、衝撃を感知すると自動的に電源が入り録画を開始します。約1分間撮影後、自動的に電源がオフになります。パーキングモード中の撮影は自動的にロックがかかります。



パーキングモードの時はここにアイコンが表示されます

● 撮影したデータをパソコンで見る

付属のUSBケーブルを必ず先にカメラのmicroUSBポートに差し込み、その後パソコンのUSBポートと接続します。カメラの電源が入り、「ディスク」「PCカメラ」という選択ができます。

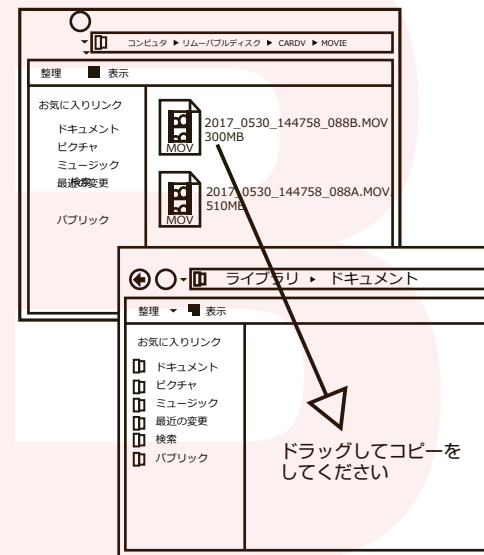
撮影したデータを見るには、「ディスク」を選択しOKボタンを押します。フォルダが表示されます。表示されない場合は、以下の動作を行って下さい。

- Windows7以下の場合
スタートボタン→コンピューターをクリックします。
- Windows8の場合
アプリ一覧→PCをクリックします。
- Windows10の場合
スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

○下記のフォルダ内に各データが保存されています。「リムーバブルディスク」内の「CARDV」フォルダ内に保存されます。動画は「MOVIE」静止画は「PHOTO」フォルダに保存されています。ファイル名末尾AIはフロントカメラ、末尾BIはリアカメラの映像となります。ダブルクリックすると再生されます。
※録画したデータが大容量になる場合があるため、撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。

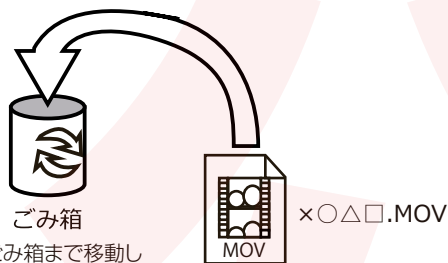
● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。



パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。

● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

■フォーマット方法(microSDの初期化)

「マイコンピュータ」から、本製品の「リムーバブルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「CARDV」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。



ご注意ください

操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。

- ・microSDカードは付属いたしません
- ・カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください(microSDカードは消耗品となります)
- ・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USBでの動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとも過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。

GPS情報については3枚目をご確認下さい

● GPSデータの確認方法

■ソフトのインストール

記録されたGPSデータをパソコンで確認するには、専用のソフトをダウンロードする必要があります。本製品商品ページからダウンロードするか、もしくは下記アドレスからダウンロードして下さい。(約11MB)

http://data.thanko.jp/download/file/Car_DV_Player.zip

ダウンロードしたファイルを右クリック→解凍→デスクトップに解凍を選択します。デスクトップにCar DV_Player_installer_v○○フォルダが出来ていますので、フォルダを開き、Car DV_Player_installer_v○○.exeをダブルクリックし、任意の場所にインストールします。以上でソフトのインストールは終了です。

※○○はバージョン名が入ります。

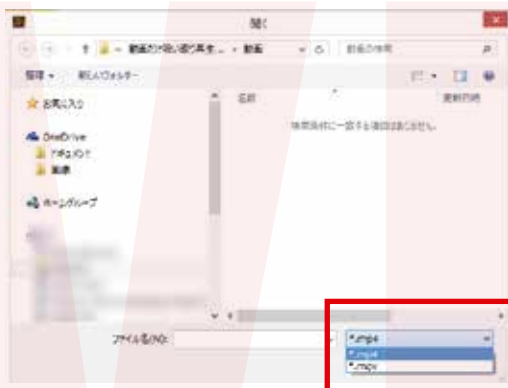
■ソフトの初期設定

インストールした【Car DV Player】をダブルクリックで立ち上げます。

上メニューの【View】→【Language】→【日本語】を選択するとメニュー表示が日本語に変わります。

● GPSデータの確認時の注意

【ファイル】→【開く】→撮影したデータを開きます。



ファイルを開く際、ファイル名の横の拡張子の表示が【.mp4】となっており、動画があるフォルダを開いても、ファイル一覧になにも表示されない状態になります。拡張子を【.mov】に変更すると、撮影データ一覧が表示されますので、GPSデータを確認したいファイルを選択し、開いて下さい。

● 画面詳細



マップ / 走行ルート

ファイル一覧

GPS情報

音量調整

ショックセンサー

速度

方角

フロントカメラ映像、リアカメラ映像は先に開いたデータの方が左側に表示されます。フロント、リアどちらかを開くと同時に撮影したもう一方のデータが読み込まれます。片方のデータしかない場合、うまく表示されない事があります。

● 撮影画面について



時間 速度 経度緯度 日付

※撮影データの速度表示は、GPS情報の速度とは若干異なる場合があります。

※GPSデータは、情報取得の関係で、走行開始後通常約5分程度取得されない場合があります。

電源オン直後は液晶画面にGPSが表示されています。GPSに変わればGPS情報が取得されています。